

発 言 通 告 書

令和3年11月30日

松山市議会議長 若江 進 殿

松山市議会議員 長野 昌子

次のとおり通告します。

発言順位	11	受領日時	11月30日 午前 9時 55分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 30 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・農業委員会会長	・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者	

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	流産や死産を経験した女性等への支援について	流産や死産を経験した女性等への支援の現状と今後の対策について
2	生活困窮者の自立支援について	(1) 自立相談支援窓口の相談状況及び住居確保給付金・新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の申請状況と本市の所見について (2) 行政がキャッチした生活困窮のシグナルを自立相談支援事業につなぐ仕組みづくりについて また、アウトリーチで継続的に支援を行うことを含めた家計改善支援事業の実施について
3	生理の貧困について	(1) SDGsの観点から公共施設の女子トイレに生理用品を無料で提供することについて (2) 全市立学校への常備に向けて、試験的に女子トイレに生理用品を置く市立学校を選定して実施してはどうか。
4	小・中学校における1人1台端末の利用について	(1) 1人1台端末の適切な利用についての取組と今後の対応について (2) 1人1台端末を利用し相談できる体制について
5	とても敏感な子ども(HSC)への理解と支援について	(1) とても敏感な子どもに対する学校の対応と教員への理解を深めるための取組について (2) 子育てする上でHSCの特徴を持つ子どもへの悩みや不安に寄り添う相談窓口について
6	在宅障がい者緊急一時保護制度について	在宅障がい者緊急一時保護制度の導入について

